

## 社団法人日本透析医会研究助成申請書

平成 年 月 日

社団法人 日本透析医会  
会長 山崎 親雄 殿

〒123-0004

住 所 埼玉県川口市元町 11-5-2-112  
フリガナ ウノヤマ ニロウ申請者 氏 名 鷗野山 二郎 印  
生年月日 1951年1月9日 生

平成22年度 日本透析医会 研究助成事業による 公募助成研究 について、  
次のとおり実施したいので、研究助成金の交付を申請する。

- 研究課題名：血液透析施設における事故防止体制の確立に関する研究
- 当該年度の計画経費：金 2,000,000 円也
- 当該年度の研究事業予定期間：平成22年10月1日から平成23年9月30日
- 申請者及び経理事務担当者

申請者	所属機関 (部 局)	〇〇医科大学附属病院 (血液浄化療法部)	所属機関 の所在地	〒123-0004 東京都千代田区神田須田町 1-15-2
	連絡先 TEL・FAX E-mail	TEL/FAX:123-1234-1234 E-mail:aaaaa@123.ac.jp	所属機関に おける職名	診療部長(准教授)
	最終学校・ 卒業年次・ 学 位	〇〇医科大学医学部 1985年 医学博士	専攻科目	内科・腎臓内科・糖尿病内科
経理事務 担当者	フリガナ 氏 名	イカワ リウイチ 石川 良一	所属機関 の所在地	〒123-0004 東京都千代田区神田須田町 1-15-2
	所属機関 (部 局)	〇〇医科大学附属病院 (事務部企画課)	所属機関に おける職名	企画課 庶務係長
	連絡先 TEL・FAX E-mail	TEL/FAX:123-1234-5678 E-mail:aaaaa@456.ac.jp		

青字は記入例です。提出版は黒字でご記入下さい。



## 7. 期待される成果

- (1) 当該研究によって直接得られる研究成果だけでなく、間接的に期待される社会的成果（行政及び社会への貢献、国民の保険・医療・福祉の向上等）について600字以内で記入する。

## 8. 研究計画・方法及び倫理面への配慮

- (1) 研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を1,600字以内で記入すること。
- (2) 研究計画を分担遂行する場合は、研究代表者、分担研究者及び研究協力者等の具体的な役割を明確にすること。
- (3) 複数年度に渡る研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係が分かるように記入すること。
- (4) 本研究を実施するために使用する研究施設・研究資料・研究フィールドの確保、現在の研究環境の状況を踏まえて記入すること。
- (5) 臨床・疫学研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数および評価方法を明確に記入すること。

<倫理面への配慮>

研究対象者に対する人権擁護上の配慮、不利益・危険性の排除や説明と同意（インフォームド・コンセント）への対応状況及び実験動物に対する動物愛護上の配慮等を記入すること。

9. 研究に要する経費

申請できる経費等、添付資料1「研究助成金交付申請の留意事項」参照のこと

【A表】

(単位：千円)

研究経費 総 額	※ 内 訳							
	謝 金	旅 費	調 査 研 究 費					委 託 費
			消耗品費	印刷製本費	借料損料		小計	

【B表】 A表※内訳の明細 (委託費はC表)

経費・費目区分	積 算 根 拠 等

備品の調達は、原則として賃借によるものとし、当該賃借経費を「借料及び損料」欄に計上すること。  
また、当該備品の必要理由書(機種選定理由含む)を作成し、本申請書に添付すること。

【C表】 A表委託費の明細

(単位：千円)

委 託 内 容	委 託 先	委託費・積算根拠

10. 研究助成を受けた過去の実績 (過去3年間)

(単位：千円)

年 度	研究事業名	課 題 名	助 成 金	備 考
年度				
年度				
年度				